

新潟と水俣

～ お地蔵さんがつなぎ、伝えるもの～

水俣の百間排水口前には
阿賀野川の石でつくられた
お地蔵さんが

新潟の阿賀野川のほとり千唐仁には
水俣川の石でつくられた
お地蔵さんが
いらっしやいます

二尊のお地蔵さんは
水俣の川本輝夫さん
そして
新潟の旗野秀人さんたちによって
建立されました

このお地蔵さんに込められた想いを
いま、見つめ直します



(絵) 高倉敦子

会期

9月21日(土) ▶ 12月15日(日)

場所

水俣市立水俣病資料館内
企画展示室

◎開館時間：9時～17時

※入館は閉館の30分前までにお願いします

◎休館日：月曜日

※ただし月曜が祝日の場合は、その翌日が休館日です

◎入館料は無料です

<主催>

水俣市立水俣病資料館 – Minamata Disease Municipal Museum –
熊本県水俣市明神町53 ☎0966-62-2621 <https://minamata195651.jp/>

<協力>

高倉敦子／旗野秀人／川本愛一郎／一般社団法人あがのがわ環境学舎／
熊本大学大学院人文社会科学部(慶田研究室)

/// 関連イベント ///

- ① 10月20日(日)
13:00～13:45 上映会
『阿賀野川 昔も今も宝もん』
14:00～15:30 トーク
旗野秀人 × 川本愛一郎
- ② 11月23日(土)
13:30～16:00 上映会
『阿賀に生きる』



資料館ウェブ
QRコード

住所 熊本県水俣市明神町53
電話 0966-62-2621
FAX 0966-62-2271
E-mail mimuseum@eos.ocn.ne.jp
https://minamata195651.jp/

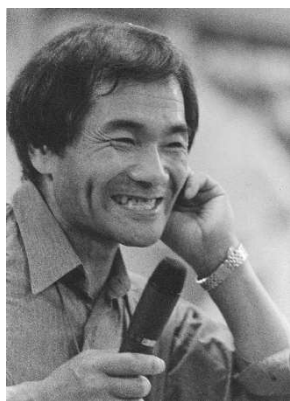
- 開館時間
午前9時～午後5時
※午後4時30分以降は入館できません
- 休館日
月曜日
※月曜が祝日の場合はその翌日
- 入館料
無料

川本 輝夫(かわもとてるお)さん



1971年12月21日 宮本成美さん撮影

旗野 秀人(はたの ひでと)さん



2003年5月4日 伊藤芳保さん撮影

2019年度 水俣病資料館第2回企画展

新潟と水俣 ～お地蔵さんがつなぎ、伝えるもの～

【会期】

2019年9月21日(土)～12月15日(日)

【場所】

水俣市立水俣病資料館 企画展示室

水俣病が発生した新潟と水俣、二つの地域をつなぐ“お地蔵さん”があることをご存知でしょうか。新潟水俣病が発生した阿賀野川の石で作られた「水俣地蔵」は水俣の百間(ひやつけん)排水口前に、水俣川の石で作られた「阿賀地蔵」は阿賀野川のほとりの千唐仁(せんとうじ)に安置されています。

この二尊の“お地蔵さん”はなぜ作られたのでしょうか。

本企画展では、“お地蔵さん”を建立した川本輝夫さんと旗野秀人さんに焦点を当て、その意味を解き明かしていきます。二人はそれぞれの地域で、水俣病の未認定患者の認定を求めて運動を展開していきました。闘いを率いてきた二人が、運動の中で“お地蔵さん”を建てるにいたったのはなぜなのか。何を伝え、残そうとしたのかを考えることは、私たちに新たな視点を与えてくれることと思います。

関連イベント ※入場無料、事前申込不要

① 上映会『阿賀野川 昔も今も宝もん』(旗野秀人さん制作)

【日 時】10月20日(日) 13:00～13:45

【場 所】水俣病資料館 語り部講話室

【ゲスト】旗野秀人さん

トーク「お地蔵さんへの想い」 ～ 旗野秀人さん × 川本愛一郎さん ～

【日 時】10月20日(日) 14:00～15:30

【場 所】水俣病資料館 企画展示室

【ゲスト】旗野秀人さん、川本愛一郎さん

【聞き手】高倉鼓子さん

② 上映会『阿賀に生きる』

【日 時】11月23日(土・祝) 13:30～16:00

【場 所】水俣病資料館 企画展示室

映画『阿賀に生きる』

佐藤真監督作品。1992年。115分。「新潟水俣病という社会的なテーマを根底に据えながらも、そこからはみ出す人間の命の賛歌をまるごと収め」、「自然とともに生きる人間の力強さ」が描かれた映画。(映画『阿賀に生きる』公式サイトより)